

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	商法Ⅳ	2	原口 宏房	
平成25年度以前	保険法	4		
教職	教員の免許状取得のための選択科目			教職
	教科に関する科目(中学校(社会)):法律学、政治学			
	教科に関する科目(高等学校(公民)):法律学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む)			
授業の到達目標及びテーマ				言語
現代社会における保険の役割と各種保険契約の内容について理解する。				共通
授業の概要				専門基礎
わが国における生命保険への加入率は全世帯数の90パーセント以上に達しています。火災保険も広く普及しています。また、自動車保険の分野では、強制保険である自動車損害賠償責任保険がありますし、任意の賠償責任保険もあります。さらに近年は、傷害保険や医療保険も募集が盛んです。また、企業関連としては生産物賠償責任保険や会社役員賠償責任保険などがあります。我々は保険なしでは安心して日々の生活や経済活動を営むことはできません。この講義では、保険契約の基礎理論と各種の保険契約の内容について概説します。				法律一般
授業計画				政治行政
第1回:保険制度 第2回:保険契約の当事者・関係者 第3回:告知義務 第4回:保険契約の内容・効果 第5回:損害保険契約の意義・内容 第6回:損害保健関係の変動 第7回:損害保険契約に特有の効果 第8回:火災保険契約 第9回:責任保険契約 第10回:自賠責保険契約 第11回:自動車保険契約 第12回:生命保険契約の意義・内容 第13回:生命保険契約関係の変動 第14回:傷害保険契約の意義・内容 第15回:疾病保険契約の意義・内容 定期試験  [履修上の注意事項] 講義には、小型六法でよいので必ず持参すること。				経営法務
テキスト				スポーツ福祉
使用する。新年度の教科書販売までに連絡する。				演習
参考書・参考資料等				25年度以前 経営法務コース
山下友信＝米山高生『保険法解説』有斐閣、山下友信『保険法』有斐閣、中西正明『生命保険法入門』有斐閣、山下友信＝洲崎博史編『保険法判例百選』有斐閣				
学生に対する評価				
定期試験期間中に筆記試験を行うほか、講義期間中に数回小試験を行う。これらによって評価する。				